

2022年3月7日

**【緊急声明】ロシア軍のウクライナ侵攻を非難し、即時停戦を求めます**

2022年2月24日に開始された、ロシア軍のウクライナ侵攻により、既に両国の兵士はもとより、子どもたちやお年寄りをはじめ多くのウクライナ市民の命が失われています。

私たちは、今回のロシア軍によるウクライナ侵攻について、ロシア政府を非難します。両国政府には武力行為の即時停止と冷静な話し合いによる平和的な解決に向けて、最大限努力することを求めるとともに、両国および国際社会に対し、この事態により生活を脅かされ、命の危険にさらされている人々に対する支援を行うことを求めます。

また、今回の一連の事態の中で、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したとされることは、平和と核兵器廃絶に向けて取り組みを進めてきた私たちは断じて容認することはできません。

今回の事態を機に、日本国内でも「憲法9条」に関してや、日本の「国防や軍備」に関する冷静さを欠いた議論が一部なされ、報道されていることに懸念を感じざるを得ません。

私たち生活協同組合は、創立時に「平和とよりよい生活のために」を掲げ、日々の生活と文化の向上をめざしてきました。2015年に国連で全世界が取り組む課題として採択された持続可能な開発目標「SDGs」に基づき、「誰一人取り残さない社会の実現」に貢献できる取り組みを進めています。

ロシアとウクライナの人々が一日も早く平和な日常をとりもどせるように、平和で豊かな未来を世界の子どもたちに残していけるように、両国と国際社会が冷静に、平和的解決に向けて最大限に努力していただくことを求めます。

コープさが生活協同組合  
代表理事 理事長 福井 健一